

ほけんだより

フッ化物洗口について

2022.6.14 No. 6

川原小学校 保健室

向暑の候、保護者の皆様には、日頃より本校の健康教育及び保健活動等にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、開始時期を延期しておりました、児童のむし歯予防のためのフッ化物洗口を7月より実施することとなりました。

フッ化物洗口に使用する薬品「オラブリス」について、安全に実施するために紹介します。

学校では、1週間に一回、水で溶いたオラブリス（濃度 900ppm）を洗口する予定です。しかし、あくまでも「希望者」に対してのみ実施するものです。お子様によって、アレルギー、化学物質過敏症、鼻づまりでぶくぶくうがいができないなど特性がある場合があります。ですから、保護者の方が、お子様の健康状態や体質、体調を考えてフッ化物洗口をするかどうか決めていただきたいと思えます。

【これまでの流れ】

長崎県は、「はなまるスマイルプラン」、長崎市は、「長崎市歯科口腔保健推進計画」を作成して、その中でむし歯数の目標数値を長崎県 1.2 本、長崎市 1.0 本に設定しました。このなかで H29 までにフッ化物洗口を学校でできるように示しています。実際の検査結果では、長崎県 1.1 本、長崎市 0.99 本で、目標数値は、県、市ともに達成しています。

【オラブリス添付文書】 より抜粋したもの *注意していただきたい点に波線を引いています。
効能効果 齲蝕の予防（むし歯を防ぐ）

用法用量 週1回法 通常フッ化ナトリウムとして 0.2%溶液 5~10mL を用い、週1回食後又は就寝前に洗口する。

<洗口方法>

薬液を口に含み、約 30 秒間薬液が十分に歯面にゆきわたるように含み洗いさせる。次に薬液を十分に吐き出させる。1 回に口に含む液量は、年齢等による口腔の大きさを考慮して定めるが、通常未就学児で 5mL、学童以上で 7~10mL が適当である。



用法用量に関連する使用上の注意

使用に際しては間違いなく洗口ができることを確認してから使用させること。洗口ができない場合には、水で洗口を練習させること。飲み込むおそれのある幼・小児には使用しないこと。

飲み込まないようよく指導すること。

顆粒のままでは劇薬であるので、必ず洗口液をつくり使用するよう指導すること。また、指定した使用量を守るよう指導すること。

使用方法（洗口液の作り方、洗口方法）については十分に保護者に対して説明し、家庭での幼・小児の洗口は保護者の監督下で行わせること。

係職員が前日に薬液を希釈、準備して校長室に保管します。
当日、希望児童でも体調不良の場合は、洗口は見合わせます。

洗口の方法

調製した洗口液から1回量を量り取る。口に含み、約30秒間洗口液が十分に歯面にゆきわたるように、口を閉じ頬を動かす「ブクブクうがい」を行う（洗口図参照）。洗口は、嚥下を避ける目的で、下を向いて行う（洗口図参照）。

洗口時の注意

洗口の前は、歯をみがくか、水で口をすすぐこと。

洗口液1回の量は一度で口に含むこととし、口に含めなかった洗口液は捨てること。

洗口後の洗口液は十分に吐き出すこと。

洗口後30分間はうがいや飲食物をとらないようにすること。



30分間は水分摂取できません。



使用上の注意

重要な基本的注意

歯科医師の指導により使用すること。誤って飲用し、嘔吐、腹痛、下痢などの急性中毒症状を起こした場合には、牛乳、グルコン酸カルシウムなどのカルシウム剤を応急的に服用させ、医師の診療を受けさせること。

万が一の誤飲に備えて、カルシウム飲料を準備します。

副作用

副作用発現状況の概要

本剤は、使用成績調査等の副作用の発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

	頻度不明
過敏症	過敏症状

過敏症状は、アレルギーの反応と似ています。お子様にアレルギー疾患がある場合は、慎重にご判断ください。

妊婦、産婦、授乳婦等への投与 妊娠中及び授乳中の使用に関する安全性は確立していない。

過量投与

歯の形成期～萌出期にあたる6歳未満の小児が繰り返して誤飲した場合、フッ化物の過量摂取による斑状歯が発現する可能性がある。

「過敏症状」って何ですか？ 患者向け医薬品ガイドより

◎過敏症状・・・口唇周囲の腫れ、かゆみ、じんましん、発疹

このような症状が現れたら、医師、歯科医師、薬剤師に相談するようになっています。



添付文書から、効果と副作用についてお知らせしました。
学校では、金曜日の「ぶくぶくタイム」14:25～14:30の時間に設定して行います。洗口しないお子さんは、読書タイムになります。
不明な点がございましたら、連絡帳などでお知らせください。